



ニュースを教育・研究の視点から発信する OTEMON VIEW

「なつかしさ」はビタースイート。 記憶心理学者とたどるメカニズムと心理的効果

追手門学院が OTEMON VIEW を開設

学校法人追手門学院(大阪府中央区、理事長：川原俊明)は大学公式 HP に特設サイト「OTEMON VIEW」を開設しています。

<https://newsmedia.otemon.ac.jp/>

OTEMON VIEW とは

「ニュースの面白さは、見方次第。」をコンセプトに、日々移り変わる世の中の出来事を、追手門学院大学の教員らが教育・研究成果など専門的知見に基づいて読み解きます。

人気の記事 \よく読まれている記事！/

1 2021.09.02 地域・観光
死海文書とは何か。日本語訳プロジェクトに携わる研究者が明かす、その全貌
26505Views
OTEMON VIEW編集部

2 2021.03.05 社会とくらし
「半沢直樹」になれない現代人へ。「感情資本」は社会を生き抜くヒント。感情のコントロールとは。
22469Views
OTEMON VIEW編集部

3 2020.08.03 こころとからだ
「シン・エヴァンゲリオン劇場版」公開へ。精神科医研究者が考察！エヴァは悩める若者の象徴か！？
14143Views
OTEMON VIEW編集部

4 2021.04.02 社会とくらし
「大学広報」がNHKドラマ化。「ほぼ神崎真」が見た「大学広報」とは。
13504Views
OTEMON VIEW編集部

OTEMON VIEW 人気記事ランキング

ニュースを教育・研究の視点から

誰もが感じたことのある「なつかしさ」に関する記憶の研究。近年、とりわけ実体験の記憶に由来する「個人的なつかしさ」に関する心理学領域での研究が進んでいます。なつかしい記憶の想起によって、主観的幸福感(well-being)の向上や、他の心理特性にも影響が見られる可能性が示唆されています。

今回はなつかしい記憶のメカニズムと心理的効果について、記憶心理学者の川口潤心理学部教授の案内でたどります。

(以下は主なポイント)

「なつかしさ」は人間だけが持つ特別なもの

- 心理学領域で研究が進む「なつかしさ」とは
- なつかしさを呼び起こす「エピソード記憶」
- なつかしさはビタースイート。人間ならではの感情

誰もが一度は経験する「メンタルタイムトラベル」

- 記憶と時間的距離感の関係について
- 過去と未来への脳内タイムトラベル!?
- 思い出し上手はプランニング上手

なつかしい記憶を思い出すと幸福感が増す!?

- 世代間で差がある「ネガティブな記憶」
- なつかしい記憶の心理的効果

記事本体:<https://newsmedia.otemon.ac.jp/2460/>

OTEMON VIEW編集部 | こころとからだ
「なつかしさ」はビタースイート。記憶心理学者とたどるメカニズムと心理的効果

川口 潤 (かわぐち じゅん)
追手門学院大学 心理学部 心理学科 / 大学院 心理学研究科
教授
専門: 認知心理学、記憶心理学、認知科学



記事イメージ

この資料の配付先：大阪科学・大学記者クラブ、北摂記者クラブ等

【発行元】

追手門学院 広報課 TEL: 072-641-9590 谷ノ内・仲西